

## ご寄贈ありがとうございます



### 工事完了を記念しサークルベンチを寄贈

新スポーツセンターの建設工事請負業者である北成・久島・丸建特定建設工事共同企業体（北成建設㈱、久島工業㈱、丸建工業㈱）から、スポーツセンター建設工事が完了したことを記念して、300万円相当のサークルベンチ3基（目録）が寄贈されました。

### フッ素塗布で強い歯に

フッ素を歯の表面に塗ることで、歯を丈夫にします。虫歯のない子に育てるために、フッ素塗布を受けましょう。

受診方法に関する詳しい内容について、対象年齢のお子さんがある家庭に後日、個別にお知らせ

します。

- 対象 1歳から未就学児
- 自己負担 800円
- 実施期間 平成31年4月～平成32年3月
- 実施機関 町内の歯科医院
- 問合せ 子ども未来課子ども支援係

### 予防接種を受けましょう

赤ちゃんは成長するとともにお母さんからもらった病気に対する抵抗力（免疫）がだんだんと弱くなってきます。元気にすくすくと育つには、予防接種を受けることが大事です。予防接種を正しく理解して、必要な時期に必要な予防接種を受けましょう。

定期予防接種については、新生児訪問や郵送などで個別にお知らせしています。転入などにより、各予防接種受診票がお手元ない場合は、ご

連絡ください。

予防接種は、種類によって受けられる対象年齢が異なります。接種回数・接種間隔・接種期間について不明な点は、お問い合わせください。毎週月曜日の乳幼児健康相談では、予防接種のスケジュールに関する相談も受け付けていますので、ぜひご利用ください。

#### ○定期予防接種の種類

四種混合、二種混合、麻しん・風しん混合、BCG、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌、水痘、日本脳炎、B型肝炎

### 子ども任意予防接種の費用を半額助成します

平成31年4月1日から平成32年3月31日までに受けた任意予防接種の費用を半額助成します。

	対象年齢	助成額	上限額
おたふくかぜ	1歳から未就学児	半額 (医療機関で一度、全額お支払いください)	3,000円
ロタウイルスワクチン	生後6週から32週		(各1回当たり) 5価3回接種 6,000円 1価2回接種 8,000円

- 対象者 町に住所を有する乳幼児
- 申請方法 助成を希望される方は、次の書類などを持参のうえ、手続きをしてください。
  - ①予防接種を受けたことを証明する領収書
  - ②母子手帳
  - ③振り込み先を確認できるもの（通帳など）
  - ④印鑑



■問合せ 子ども未来課子ども支援係 ☎ 47-2367 認定こども園内

### 心身障がい者巡回相談

北海道立心身障害者総合相談所では、心身障がい者の補装具・療育手帳判定などの相談を受けています。

相談を希望される方は、4月24日(木)までに福祉保健課社会福祉係へお問い合わせください。

- とき 5月28日(火)、29日(水)
- ところ 北見市総合福祉会館（予定）

### 心の病気で治療中の方に 交通費の一部を助成

- 対象の病気 統合失調症・うつ病・アルコール依存症・てんかん・自閉症など
- 助成範囲および助成額 町外（道内に限る）の医療機関に通院する場合で最も経済的な経路および方法で通院した場合の2分の1の額を助成します。
- 助成対象医療機関 指定自立支援医療機関（精神通院医療に限る）

とします。

- 申請に必要なもの
  - ①印鑑
  - ②通院証明書（用紙は福祉保健課健康増進係にあります）
  - ③銀行の振込口座番号
- その他 当該年度（4月から6月の場合は前年度）の町民税課税世帯に属する方は、月額9,000円を上限とします。
- 問合せ 福祉保健課健康増進係



### 特定疾患などで治療中の方に 交通費の一部を助成

- 対象となる「特定疾患」など 「特定疾患医療受給者証または特定疾患患者認定書」、「ウイルス性肝炎進行防止対策・橋本病重症患者対策医療受給者証」、「小児慢性特定疾患医療受診券」、「脳脊髄液減少症診断書」が交付されていることが、助成の条件となります。
- 助成範囲および助成額 町外（道内に限る）の医療機関に通院する場合で最も経済的な経路および方法で通院した場合の2分の1の額を助成します。

○申請に必要なもの

- ①対象となる「特定疾患」などの受給者証、または認定書などの写し
- ②印鑑
- ③通院証明書（用紙は福祉保健課健康増進係にあります）
- ④銀行の振込口座番号
- その他 当該年度（4月から6月の場合は前年度）の町民税課税世帯に属する方は、月額9,000円を上限とします。
- 問合せ 福祉保健課健康増進係

### 風しんの抗体検査・予防接種

全国で風しんの患者が増加しています。患者の多くが成人男性で、職場での集団感染やその感染者から家族への感染事例も報告されています。

妊娠中の女性が風しんにかかると、先天性風しん症候群（心臓病や白内障、難聴）の赤ちゃんが生まれる可能性があるため、社会全体で感染予防に努める必要があります。

昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの方は、公的な風しんの予防接種を受ける機会がなく、抗体保有率が低いといわれています。今回、町では国の指針等に基づき、期限付きで昭和

37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの方を対象に無料で風しんの抗体検査・予防接種を実施します。

職場健診や特定健診などで風しんの抗体検査を受け、十分な抗体価がなかった場合は、予防接種を受けることになります。

抗体検査などの準備が整い次第、対象者の方には抗体検査・予防接種について案内文書を送付します。

また、妊娠を希望する方や妊婦と同居されている方に対する風しん抗体検査の助成は北海道で行っていますので、詳しくは北見保健所または訓子府町福祉保健課までお問い合わせください。

■問合せ 福祉保健課 ☎ 47-5555 総合福祉センター 窓口7番